

令和3年第2回教育委員会定例会議事録

招集日時 令和3年2月24日（水曜日）午後1時30分開会／午後3時閉会
招集場所 中央図書館2階 視聴覚ホール
教育長 山田利明
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 梶谷事務局長、公下次長兼学校指導課長、渡部教育庶務課長、宮下生涯学習課長、新家中央図書館長、
山下山中図書館長、宮本教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、澤出文化振興課長
中蔵教育庶務課長補佐

令和3年第2回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 今日肌寒い天気ですが、街の中では梅が咲いて春めいているように思います。三寒四温といいますが、それを繰り返してだんだん春に近づいているのかなと思っているのと同時に、いよいよ今年度も終わりに近づいてきたなと実感しております。

先週土曜日ですが、MROのげんき日記という番組をご覧になりましたかね。県の教育委員会が提供している番組で、各地の子ども達の様子を15分でまとめた番組なんです。この前の土曜日は、加賀市の東和中学校でプログラミングをどんどん追及してく子ども達の姿を放送していました。加賀市のプログラミングについてもPRするきっかけになったかなと思っております。

そして今週の日曜日にさくらでロボレーブの決勝大会がありました。予選を勝ち抜いた24チームが集まって決勝大会を行なったんですが、そこで優勝したチームが使っていたロボットが、交流プラザさくらの3階でものづくりをしているインテトラスが作ったロボットでした。ダイセンやレゴのロボットを差し置いて、ダントツで優勝したということで、もしこれが世界大会ならすごいPRになったと思います。これからインテトラスの活躍も期待されることですし、やはり長年続けることによっていろんなことが育ってきているなと感じた出来事でした。本日は来年度の予算の話もありますが、そんな視点で継続、そして新しい事業というところで見ただけであればと思います。よろしく願いいたします。

それでは議事に入ります。審議事項は3件です。議案第4号、加賀市三森良二郎奨学基金条例の一部を改正する条例について公下次長お願いいたします。

- 議案第4号 加賀市三森良二郎奨学基金条例の一部を改正する条例について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 加賀市奨学基金がなくなるということで、「設置された基金に属していた現金、債券、有価証券等は施行日において、この条例の規定により設置される基金に属するものとする。」というような文言になっております。これは繰り入れるとかそういうことではなくて、なくな

ったものが属するものとする、とちょっと文言的にはおかしいのかなど。繰り入れるのではないかと思うんですが、その辺の見解をお願いいたします。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 そのまま基金の方に入れるということで属するものということでございます。

○山下委員 属するというと、2つのものがあって片方に属するとなるんですが、元の基金がなくなる、廃止するというわけですので、属するという表現ではないのかなど。

○山田教育長 今、加賀の基金に残っているものをそのまま繰り入れして、三森良二郎にひとつにしてしまうという、そういうような意味なんです、ちょっと言葉的にということですね。中身はそういうことになります。

他、ございませんか。

○疎委員 大学生に貸与する場合、返すときは少しずつ返すんですか。

○山田教育長 どのような返し方をするかということですね。公下次長、お願いします。

○公下次長 卒業後の計画を出していただいて、計画を組んでの返還というかたちになります。

○疎委員 その人に応じてということですか。

○公下次長 期間はある程度決まっているんですが、緊急学生支援貸付金の場合は、例えば卒業してすぐに加賀市に戻ってきて、加賀市に5年間居住した場合は返還がなくなるとか、いる期間によって金額等が決まってくるので、そこは本人と計画してやっていくことになります。返済期間につきましては、確認いたします。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第4号、加賀市三森良二郎奨学基金条例の一部を改正する条例について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第5号、令和2年度3月補正予算要求（教育委員会関係）[案]について渡部課長お願いいたします。

- 議案第5号 令和2年度3月補正予算要求（教育委員会関係）[案]について
渡部課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 新型コロナウイルス感染症の影響による減収補填についてお伺いいたします。生涯学習課ではセミナーハウスあいらす、スポーツ推進課では体育施設関係で減収補填がなされていて、これは大変有難いお話だと思っております。お聞きしたいのは、例えばスポーツ推進課関係では加賀市水泳プールが844万円で、山中弓道場は3万6千円というかたちで補填の金額に差がありますよね。それについてはどのような費用の算定方法を行なったのか教えていただきたいです。

それからセミナーハウスあいらすやスポーツ施設は教育委員会の所轄だと思うんですが、他にも展観施設があると思います。そちらの補填はやるのか、やらないのかということも併せてわかりましたら教えてください。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

- 田中課長 体育施設の減収補填の算定方法について説明をさせていただきます。スポーツ施設に限らず、市の指定管理施設全般に関して、指定管理を担当しているスマートシティ課の方で統一して算定方法を示されたものであります。各指定管理者、水泳プールは株式会社エイム、その他のスポーツ施設すべてに関しては加賀市スポーツ振興事業団になるんですが、その指定管理者の方から減収の見込み額を提出していただきまして、その額に基づいて算定したのになります。ですが、加賀市スポーツ振興事業団につきましては、個別の施設ごとにその見込み額を算定することができないもので、全体で金額を算定して提出していただきました。それに関しては各施設ごとの指定管理料で案分したかたちで算出しております。ということで、例えば山中弓道場に関しては3万6千円と少額になっております。水泳プールに関してはもともと水泳スクール等をやっており、それに基づいて休館に伴い収入が大きく減少したため、こちらの方は金額が非常に大きくなっております。スポーツ施設に関しては以上になります。
- 山田教育長 宮下課長、お願いします。
- 宮下課長 あいりすにつきましても同様の考え方で、閉館している期間、過去の実績に照らし合わせて、開けていれば本来入金があったと思われる金額を算出して補填をするものになります。
- 篠原委員 他の展観施設の減収補填についてもあり得るということによろしいですか。
- 山田教育長 澤出課長、お願いします。
- 澤出課長 展観施設ですが、議案第5号のところでは挙げておりませんが、同じように指定管理者の施設がいくつか文化施設でありますけれども、同じ政策推進課で出された算定方法によって出しております。ただ展観施設によって赤字があったものに対して減収補填しますので、赤字があった施設とない施設があります。確か2施設ほど補填した施設があります。
- 篠原委員 これは意見ですが、今コロナ禍でいろんな商店とか飲食店に減収補填を行なっているわけですが、もちろんこれはきちんとした基準のもとだと思います。気になったのは、先ほどのスポーツ振興事業団が、全体をまとめていくらだというかたちで出されたということに非常に疑問を感じたんですけれど、やはり出すのならばそれぞれの施設で出さないと、大雑把に全部でいくらということに若干疑問を感じました。
- 山田教育長 今のご意見について田中課長いかがですか。
- 田中課長 指定管理者でありますスポーツ振興事業団の方に、今のご意見をいただきましたことをお伝えさせていただくとともに、それを改善することができるのか、できないのかということもまた協議させていただきたいと思っております。
- 篠原委員 ありがとうございます。文化施設は赤字になったところだけ補填しましたというお話があったんですが、そういうところはきちんとしておかないといけないんじゃないかと思っております。公金を使っておりますので、そのところの基準だけ明確にさせていただきたいと思っておりますので、よろしくご指導いただきたいと思います。よろしく願いいたします。
- 山田教育長 他、ございませんか。
- 棟委員 山代小学校の校舎のトイレについて、今トイレの洋式化で蓋を付けるか付けないかという話を聞くんですけど、それはどうなんですか。
それと追加のトイレはいくつくらいなんですか。
- 渡部課長 トイレの蓋については確認させていただきます。

追加のトイレの数につきましては10か所になります。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業ですが、2,200万円という予算をいただいて、除菌脱臭機というのがぱっと思い浮かばないんですが、こういった活用をするのか、どういう配置をするのか、具体的なものがあればお願いいたします。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 除菌脱臭機ですが、まずこれは光触媒フィルターでのウイルスを分解除菌するもので、他市ですすでに入っていて、壁掛けとかそういうかたちもあるので、教室の場所もとらないだろうということで、台数的には学級数プラス2つほどを考えております。今のところですと260台ほどを考えておりますが、金額によっては少し変わってくるかと思えます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第5号、令和2年度3月補正予算要求（教育委員会関係）[案]について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第6号、令和3年度当初予算要求（教育委員会関係）[案]について渡部課長お願いいたします

- 議案第6号 令和3年度当初予算要求（教育委員会関係）[案]について
渡部課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 まずSTEAM教育推進事業費について、今回は主に小学校というより、中学校の方を重点的に行なっているというふうに捉えさせていただきました。ぜひこのような教育を強化してやっていると、先生方の研修もやっているということを実際に我々に見せていただきたい。例えばVRを活用した体験授業をやるとか、こんな状況ですから公開は難しいかもしれませんが、できるだけ保護者や市民の皆さんにわかるようなかたちで、STEAM教育を目に見えるかたちでやっていることをぜひお示しいただきたいと思っております。これは意見です。

次に指導体制支援費ということで、主に人件費だと思えますけれども、1億円あまりのお金がかかってきております。35人を超える学級は来年度は5学級が対象なのかなと見ておりました。教員の定数改善のことなどが取り沙汰されておりますけれども、国で漏れたところについては加賀市の方で重点的に支援していただきながら、先生方の多忙化を防ぐということでもっとご支援をしていただきたいと思っております。その中で部活動の支援員というのがあります。中学校で今年は4人で、来年度は2人増えて6人というところなんです、実際に今年度は何名の方が部活動の支援を行なっているのか教えてください。また来年度6名にしたということは、それだけの要望があったと予想されますので、それがきちんと配置できるようなご指導をいただきたいと思っております。

そしてコンピュータクラブハウス加賀運営事業費について、ここの財源が2,000万円余りの予算をとっております。その中の財源の内訳を見ますと、その他から1,250万円と、一般財源から819万円ということになっております。その他というのは何を指すのか、またクラウドフ

ファンディングを行なうのかどうか教えてください。

最後に文化振興課で歴史的風致維持向上施設整備事業費についてです。これを見ると来年度は認定が通るような見通しだということで、大変喜んでおりますけれども、その中でまず最初に行なうのが、江沼神社庭園整備にかかる基礎調査ということで96万円が付いております。一番最初に江沼神社の庭園整備を行なうのかなとわかりますけど、これからのロードマップなどについてはどのようなかたちでこれを踏まえて行なっていくのか。そのために必要な協議会などを行なっていく計画があるのかどうかということも併せて教えていただきたいと思います。

それから旧新家住宅整備事業費ですけれども、これはもうオープニングということでお聞きしておりますけれども、そのための備品購入等のお金が460万円ということで、次の自然・文化遺産保存調査事業費が650万円付いていて、これは協議会を開催したり、整備計画を委託するだけなのに、備品購入費が460万円で、これでできるのかどうか。若干安いのではないかと感じるんですが、いかがでしょうか。以上です。

○山田教育長 関連してございますか。よろしいですか。

それでは順番に公下次長、お願いします。

○公下次長 中学校のSTEAM化ということと、教科横断的ということでSTEAMを次年度から教科の中に、先生方の授業に上乘せというよりも単元の中に入れていくかたちで取り組んでいくこととなります。コロナ禍の状況などいろいろありますけれども、なんらかのかたちでは皆さんに広げられるようなかたちを考えていきたいと思います。

そして指導体制支援について、35人のきめ細の件ですが、国が35人少人数化を進める段階もまだ1年ごとということ、これは加賀市の独自の大事な取り組みですので、これは継続していきたいと思っております。

あと部活動の支援員ですが、今年度は中学校3校で4名の方に入っております。今後進めていくということで、各学校1名で6名を挙げていますけれども、今後の人事異動等のいろんな状況の中で、また次年度の中学校の状況を見ながら、配置の方は学校と相談しながらできるだけ早めにしていきたいと思います。それに合った人材がおいでになるかも問題ですので、それも併せて状況を見ながら実施していきたいと思います。

○山田教育長 宮下課長、お願いします。

○宮下課長 当初は一般財源で実施する予定で、クラウドファンディングは考えておりませんでした。その後、財政当局の方から地方創生交付金を申請するようにと指示もございましたので、今般、申請したところでございます。

○山田教育長 澤出課長、お願いします。

○澤出課長 歴史的風致維持向上施設整備事業費の件に関してですが、建設部も含めました全体の計画についての協議会がございまして、それを継続的に進めていくんですが、加賀市全体の計画に対するロードマップというのはできておりません。ただ文化振興課所管の個別の事業について、文化財の方で計画を立てているのが、まずこの江沼神社の庭園整備を先行していきたいということで、この先また大聖寺城ですとか、そういったことも課の中では計画を立てて順次進めていきたいと考えております。文化振興課の方については、この歴史的風致の協議会とは別に、平成20年頃から大聖寺十萬石史蹟再生協議会という今まであった協議会の方になりますので、文化振興課関係の事業についてはそこでいろいろ協議をしながら進めていきたいと

考えております。

次に新家家ですけれども、展示の費用についてですが、予算要求から若干の事業費の調整等がありますが、この展示のゾーンというのが、指定文化財の建物で大々的な展示のケースを置くことが元々できませんので、いろんな制約がありまして、かなり規模の小さい展示ゾーンになると思います。今予算も決められた予算の中で調整していきたいと考えております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 高校魅力化事業費ということで、一般財源から 2,700 万円という予算があがっております。ただ大きな予算がある割には内容が魅力化スタッフを高校に配置などで、もし具体的な何かがあればお示しいただきたいと思います。人件費かなという気はしているんですが、魅力化事業の内容を今予定している段階でお話いただけるものがあればお願いいたします。

次に小中学校の I C T 整備事業費ですが、併せて 1 億 5,000 万円以上の予算が、これも一般財源からついているわけでございます。どちらも一番上にあがっているのが、児童用、生徒用のパソコン等の整備となっておりますが、いわゆる端末についてはすでに 1 人 1 台配備されたものだと思います。整備というのは具体的にどういったものなのか。ある程度具体的なものを示していただければと思います。業務委託等々については重々了解しております。

そしてさきほど篠原委員の質問にお答えいただいたものに追加でございます。クラブハウスの運営事業、2 年間クラウドファンディングを使っておられました。昨年は 2,000 万円予算の 1,000 万円の 50% 達成ということでございました。今回は使わないということでございますが、前回に私の意見として出させていただいた、クラブハウスで今年はこれをしようという 1 事業だけでもクラウドファンディングを使って、これはお金をいただくというよりも加賀市がこのようなことを最先端でやっているんだというのを示していただくといいんじゃないかと。例えば今年は 3 D プリンターを使ってこんなものを作ります、子ども達にこんなことをさせたい、そのために 100 万円の予算があると。そういうクラウドファンディングの仕方で、毎年なにか 1 テーマあげることによって、加賀市はこんなことをやっているんだと宣伝にもなるかと思っております。最後は意見ですが、よろしく願いいたします。

○山田教育長 関連してございますか。よろしいですか。

それでは順番に渡部課長、お願いします。

○渡部課長 高校魅力化事業ですが、全体で 2,700 万円の予算が付いております。魅力化スタッフにつきましては、現在、各高校に 1 名ずつ合計 3 名の予定をしております。大きなものは人件費になるんですけれども、今現在、各高校でいわゆる探求活動に力を入れているところがあります。授業内でもしていますが、今回、特に支援したいのは学校外です。各高校生の探究活動、その支援について魅力化スタッフが協力するようなかたちで、その活動を支援していくようなことを考えております。大聖寺駅前に高校生が集まるスペースを開設するんですけれども、これは今大聖寺駅前のロータリーのどこかで考えていまして、学校が終わった後、魅力化スタッフがそちらの活動の支援にまわるということを考えております。各高校の特色に応じた支援になりますが、例えば進学に力を入れている大聖寺高校でしたら、例えば有名講師の講演ですとか、あるいは加賀高校でしたら動橋のまちかふえの活動の支援ですとか、あるいは実業高校でしたらコンピュータ学習ですね。各高校にどういったことを希望されているか、今年度何度かお話を聞いているところでありまして、その辺の支援をしていきたいと思っております。

す。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 ICT整備事業費の児童用のパソコン等の整備について、これは1人1台のパソコンと、今回のGIGAスクールで買ったパソコン、それからそれまで順次入れていたパソコン等のリース料がほとんどでございます。中学校も同じでございます。

○山田教育長 宮下課長、お願いします。

○宮下課長 コンピュータクラブハウスのクラウドファンディングですが、運営費に関しては、継続してやるのは無理だねという話は当然ありまして、ただ今年はこの企画、テーマがあってクラウドファンディングを実施するというのは、否定するものではございませんし、来年は地域おこし隊のスタッフさんも増員して、やれることの幅も広くなるとおっしゃるので、そういうお話はまたみんなのコードさんと相談しながら進めてまいりたいと思います。

○山下委員 まず高校魅力化でお答えいただいたんですが、高校魅力化事業に対しての対象が不明瞭なような気がするんですね。高校に入っていただくようとするためには、中学生なり、中学生の保護者を対象とするなにか、そこに絞って例えば加賀高校はこんな魅力あるとか、そういうような絞ったものにしないと、予算を人件費で2,700万円使ったというふうになるのではないかという懸念がありますので、これは意見として申しておきます。

それからICTの整備事業費、了解いたしました。リース料だけでこれだけかかってしまうということですが、前回も申しましたモノがあるだけではいけないので、これは新たな質問ですが、今一般の例えば学習塾とかにおいては、非常にスピードが速く進んでおります。トライを見ると、AIの学習診断というものが、それぞれの個別の対象の方に対して不得意を判断していただけると。今ベネッセを使って少しやっているかもしれませんが、先生方の負担軽減のためにAIを入れるようなことは考えておられるのかと、その現状を追加質問させていただきます。

それからコンピュータクラブハウスですが、今後、宣伝も含めてやっていただければと思います。

○山田教育長 では追加質問について公下次長、お願いします。

○公下次長 今AIでこのあとこれに取り組みますということは、まだはっきりとは言えませんが、考えていく必要はあると思います。今のところは個々の分析ということで、みらいシードとか、中学校ではeラーニングとか、そういったAI型ドリルを活用しているところなので、今後も先生方の多忙化解消とか、個別最適化学習も含めて進めていく必要はあると考えています。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第6号、令和3年度当初予算要求（教育委員会関係）[案]について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

審議事項は以上になります。

先ほどの緊急貸付と洋式トイレについて追加説明を公下次長からお願いします。

○公下次長 先ほど疎委員からご質問いただきました緊急貸付の返済について、最大5年以内

という期間を設けての計画的な返済にしております。

○山田教育長 渡部課長、お願いします。

○渡部課長 山代小学校の洋式トイレですが、蓋は付くタイプになります。

○疎委員 今後は蓋がないものは付けていくんですか。

○渡部課長 蓋がないものに蓋だけ付けていくということはないです。

○山田教育長 それでは報告第1号、令和2年度第三四半期における小中学校教員の時間外勤務時間集計結果について公下次長お願いいたします。

- 報告第1号 令和2年度第三四半期における小中学校教員の時間外勤務時間集計結果について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第2号、小中学校卒業式における教育委員会告辞について公下次長お願いいたします。

- 報告第2号 小中学校卒業式における教育委員会告辞について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 教育委員は参列はしないんですが、告辞はどなたかが読まれるのか、配布されるものなのかお願いします。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 各学校の方には掲示あるいは配付というかたちをとっていただくようにお伝えしてあります。学校の中ではもしかしたら読んでいただけたところもあるかもしれませんが、そういうかたちで伝達をしております。

○山下委員 展示や配付で活字で得られるのであれば、特に問題にはならないと思いますが、小学校の文章で、はやぶさの最後に「このように、多くの人からの感謝や応援の声を聞いて、」という部分がちょっと文節的につながりが悪いんですね。この辺少し主語を明瞭化できるとわかりやすいかなと思います。

中学校についてこれは意見なんですけど、文節の3つ目の「卒業生の皆さんは、」のところで、「日々の授業、体育祭や文化祭、部活動などに全力でがんばってきました。」という部分について、これは非常に慎重な部分かなと思います。おそらく十分な活動ができなかったと思うんですね。この文章があることによって嫌な思い出になってしまうと思うので、ここは削除した方がいいのかなという意見です。

それともうひとつ、池江璃花子さんの素晴らしい話だと思います。この一番最後「復帰後の活躍の場をスタートさせることができたのです。」というこの部分を、3月の時点である程度具体的にすでに全国大会で優勝されています。そういった具体的なものをあげて、ここまで頑張って優勝したんだというふうにされるとより強調されて、頑張らなきゃいけないなとなると思います。以上です。

○山田教育長 ご意見として、変えられるものは変更をお願いいたします。

他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第3号、令和3年 加賀市成人式の開催について宮下課長お願いいたします。

- 報告第3号 令和3年 加賀市成人式の開催について
宮下課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第4号、加賀温泉郷オンラインマラソン2021の追加募集について田中課長お願いいたします。

- 報告第4号 加賀温泉郷オンラインマラソン2021の追加募集について
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 大変大勢の方にエントリーしていただいて嬉しく思っておりますけれども、500人追加ということなので、いわゆる抽選の商品だとか、参加賞だとか、そういうことに関する予算が増えるのではないかと思います。そのことについてはきちんと対処はできるのでしょうか。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 当然、参加者を追加したということで、抽選の当選確率が下がるとなると、当初エントリーした方から苦情が出るかもしれないということですので、その増やした分に合わせて当選の人数も増やしております。抽選のところ、完走された方に旅館宿泊券を元々5名だったところを2名追加して7名に、その他の地元の特産品を100名だったのを125名に増やしております。さらにインスタグラムの方で加賀市をPRしていただいた方に関しての旅館宿泊券についても5名だったところを2名追加して7名としております。それに伴って当然予算の方も増額というかたちになってきます。またアプリの使用料に関しても500名追加することによりまして、増額することになるんですが、全体の増額の費用として110万円程度見込まれるところなんですが、500名までの追加でしたら既設の予算とスポーツ関係の予算の流用の対応でまかなえるのではないかと推定しておりまして、現時点では補正予算はしない方向で考えております。もし不測の事態がでてきた場合には補正ということも考えられますが、現段階では既設の予算で対応する予定としております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 1日で2,000人達成されましたとすぐ翌日にフェイスブックで発信されました。実際に昨年、一昨年と4,000人、5,000人と参加があった中で2,000人をベースに、もっと増やすのかなと思ったら500人だったわけです。おそらくまた3月1日に一瞬でいっぱいになる可能性もあるかと思います。その際にもう少し補正を組んで、やはり皆さん参加していただこうとか、そういうことは考えておられるのか、この500名という数字はどの辺から算出されたものかお答えいただければと思います。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 今ほど委員さんからもお話があったように、エントリーが早期終了となることは主催者としてもとても喜ばしいことではありますが、先ほどの説明でもありました通り、定員を増やす場合には、アプリの使用料がその分増額されることもありますので、参加が見込めるからといってどんどん定員を増やすことになる、予算をどんどん追加していかないといけないことになってきてしまいます。そのため追加が必要となる予算も考慮した上で、追加募集人員を今回500人と設定させていただきました。早期のエントリー終了となった場合でも、現段階ではさらなる追加募集を行なうことは考えてはいないところであります。またエントリーが早期に終了したことを報道等でお知らせすることも、加賀温泉郷マラソンのPRに大いにつながるものと考えておりますので、そういった点も活用しながら、今後のマラソンの参加者の確保につなげていきたいと考えております。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。以上で報告事項は終わります。
続いてその他に入ります。令和3年度小中学校の入学式について公下次長お願いいたします。

- 令和3年度小中学校の入学式について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。
それではその他のその他に入ります。
この際ですから何かございますか。

○公下次長 前回の定例会でご質問をいただきました三木小学校の来年度の入学の人数の件ですが、2月1日現在で三木小学校の来年度の入学者は3名です。前回、三谷小学校のお話も出ていたと思いますが、三谷小学校も3名が予定されております。

○山田教育長 他、ございませんか。
それでは次回教育委員会定例会日程について渡部課長お願いいたします。

- 次回教育委員会定例会日程について
渡部課長 説明

○山田教育長 3月24日水曜日、9時半からということで予定に入れておいてください。
それでは以上で第2回教育委員会定例会を閉会いたします。
御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。